

# 読

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra

# 響

Tchaikovsky No. 5  
Symphony

鬼才ハサンが振る  
《情熱のチャイコフスキー》  
新星ルーが瑞々しい音で  
ショパンの傑作を弾く!

バイエルン放送響、ロイヤル・コンサートヘボウ管  
ロンドン響などを指揮し、欧州で脚光を浴びる鬼才

指揮=ケレム・ハサン

Conductor= KEREM HASAN

難関リーズ国際コンクールで優勝した新星  
ムーティ指揮シカゴ響との共演でも絶賛!

ピアノ=エリック・ルー

Piano= ERIC LU

Chopin  
Piano Concerto  
No. 2

“未来の巨匠”二人が注目の共演!  
土日の午後を彩る名曲選

チャイコフスキー: 歌劇「スペードの女王」序曲

TCHAIKOVSKY: "The Queen of Spades" Overture

ショパン: ピアノ協奏曲第2番 短調 作品21

CHOPIN: Piano Concerto No. 2 in F minor, op. 21

チャイコフスキー: 交響曲第5番 短調 作品64

TCHAIKOVSKY: Symphony No. 5 in E minor, op. 64

読売日本交響楽団 第258回 土曜マチネーシリーズ  
Yomiuri Nippon Symphony Orchestra Saturday Matinée Series No. 258

2023年6月17日(土) 14時開演  
Saturday, 17 June 2023, 14:00

読売日本交響楽団 第258回 日曜マチネーシリーズ  
Yomiuri Nippon Symphony Orchestra Sunday Matinée Series No. 258

2023年6月18日(日) 14時開演  
Sunday, 18 June 2023, 14:00

東京芸術劇場 コンサートホール(池袋)  
Tokyo Metropolitan Theatre

¥8,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,500

お申し込み・お問い合わせ 読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時・年中無休) <https://yomikyo.or.jp/>

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団  
共催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■東京芸術劇場には一時託児サービスがあります(公演1週間前までに予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター-0120-415-306(予約受付:平日9時-17時) ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

# 鬼才ハサンがチャイコフスキーで熱狂へと誘い、 新星ルーがショパンを弾き、聴衆を魅了する！

欧州で目覚ましい活躍を見せて注目を浴びるイギリスの鬼才ケレム・ハサンが読響に初登場。2018年に巨匠ハイティンクの代役としてロイヤル・コンサートヘボウ管を指揮して一躍脚光を浴び、ロンドン響、バイエルン放送響、南西ドイツ放送SWR響など著名な楽団に客演するほか、チロル州立歌劇場などでオペラを振り、メキメキと頭角を現しています。

今回チャイコフスキー作品を中心に指揮し、鮮烈なデビューを飾るでしょう。メインとなる交響曲第5番は、円熟期のチャイコフスキーの魅力があふれ出る一曲で、オーケストラ音楽の中でも屈指の人気を誇る名曲です。哀愁に満ちた美しいメロディや軽快なワルツなど聴きどころが詰まっています。終楽章では、輝かしく鳴り響く金管楽器が興奮のクライマックスへと誘います。ハサンの歯切れの良いタクトがオーケストラを自在に操り、壮大なスケールの音楽を作り上げるでしょう。冒頭はチャイコフスキーの歌劇「スペードの女王」から序曲をお届けします。オペラ指揮者としても活躍するハサンの手腕が存分に発揮されます。

前半は、新星ピアニストのエリック・ルーが共演し、ショパンの協奏曲第2番を披露します。2015年のショパン国際コンクールに僅か17歳で入賞した際には、繊細なタッチで内面的な世界まで描き出す深い芸術性を披露して彼の名を一躍高めました。近年その芸術性はますます深みを増し、リーズ国際コンクールで優勝するほか、ウィグモア・ホールなど世界の主要ホールでのリサイタルを開き、ムーティ指揮シカゴ響はじめ世界の名門楽団と共演を重ねる俊英として活躍しています。今回得意とするショパンのソロでは、哀愁漂う旋律をたっぷりと響かせ、磨き抜かれた音楽性を惜しみなく繰り広げることでしょう。

休日の午後、若き音楽家たちの白熱の競演に期待が高まります。

## ケレム・ハサン (指揮)

KEREM HASAN, conductor

欧州で頭角を現すイギリスの新鋭指揮者。ロンドン生まれ。スコットランド王立音楽院でピアノと指揮を学び、スイスのチューリヒ芸術大学などで研鑽を積む。現在オーストリアのチロル響首席指揮者。2017年ザルツブルク音楽祭指揮者コンクールで優勝。18年に巨匠ハイティンクの代役としてロイヤル・コンサートヘボウ管を指揮したほか、翌年にはガッティの代役として同楽団のツアーにも同行し、成功を収めた。これまでにロンドン響、バイエルン放送響、ロイヤル・フィル、ドレスデン・フィル、ミネソタ管、デトロイト響など世界各地の楽団に客演するほか、グラインドボーン、'ヴェルズ・ナショナル・オペラ、チロル州立歌劇場などでオペラ指揮者としても活躍している。読響初登場。



©Marco Borggreve

## エリック・ルー (ピアノ)

ERIC LU, piano

2018年リーズ国際コンクールに優勝し、国際的に活躍する新星ピアニスト。1997年アメリカ・マサチューセッツ州生まれ。2015年、17歳の時にショパン国際コンクールで第4位入賞し、一躍注目を浴びた。17年にはドイツ国際ピアノ・アワードを受賞。これまで世界の主要ホールでリサイタルを開くほか、ムーティ指揮シカゴ響、オルソップ指揮ロンドン響はじめ、ロサンゼルス・フィル、フィンランド放送響、BBCフィルなどの楽団と共演。23年4月には、ボストン響の定期公演にデビューした。録音では、専属契約を結ぶワーナー・クラシックスから20年に「ショパン：24の前奏曲」をリリースし、「BBCミュージック・マガジン」の年間最優秀器楽アルバム賞を受賞。最新CDはシューベルトのソナタ集。読響初登場。

※当初の発表から、出演者に変更になりました。



©Ben Ealovega

読売日本交響楽団 第258回 土曜マチネーシリーズ

2023年 **6月17日** (土) 14時開演  
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

東京芸術劇場 コンサートホール (池袋) 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111  
●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分 (\*駅地下通路2b出口と直結しています)

学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます (要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。[観覧券] 東京芸術劇場には一時託児サービスがあります (公演1週間前までに予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター0120-415-306 (予約受付: 平日9時-17時) ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

\*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

\*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296